

2021年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月14日

上場会社名 日創プロニティ株式会社

上場取引所 東福

コード番号 3440 URL https://www.kakou-nisso.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石田 徹

(氏名)諸岡 安名 TEL 092-555-2825

定時株主総会開催予定日 2021年11月25日 配当支払開始予定日 2021年11月26日

有価証券報告書提出予定日 2021年11月25日

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期の連結業績(2020年9月1日~2021年8月31日)

(1)連結経営成績

代表者

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	7, 534	△10.2	453	△38.8	528	△30.3	427	△19.9
2020年8月期	8, 389	△37. 7	741	△62.1	758	△61.6	533	△59. 3
2020 371701	0,000				700			

(注)包括利益 2021年8月期 433百万円 (△17.9%) 2020年8月期 528百万円 (△59.5%)

		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
		円銭	円銭	%	%	%
2021年	8月期	66. 48	65. 26	4. 5	4. 3	6.0
2020年	8月期	83. 01	81. 70	5. 8	5. 7	8. 8

(参考) 持分法投資損益 2021年8月期 -百万円 2020年8月期 -百万円

(2) 連結財政状態

\ — / \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	17 17 12 1			
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	12, 220	9, 735	78. 9	1, 501. 73
2020年8月期	12, 287	9, 449	76. 3	1, 459. 25

(参考) 自己資本 2021年8月期 9.648百万円 2020年8月期 9.375百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

() <u>~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ </u>				
	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	1, 481	△850	△405	5, 695
2020年8月期	3, 509	△304	△1, 913	5, 470

2. 配当の状況

			配当金総額	配当性向	純資産配当			
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計				(合計)	(連結)	率 (連結)
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年8月期	_	0.00	_	25. 00	25. 00	160	30. 1	1.7
2021年8月期	_	0.00	_	25. 00	25. 00	160	37. 6	1.7
2022年8月期(予想)	_	0.00	_	15. 00	15. 00		23. 4	

3. 2022年8月期の連結業績予想(2021年9月1日~2022年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	(の名がなく 温がなが) 間が、 二十 が16が16 十 日本十 が 日が十										
売上高 営業		売上高		刊益	経常和	可益	親会社株会 する当期		1株当たり 当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭		
第2四半期(累計)	3, 300	△16.3	213	△11.3	217	△23.7	144	△20.9	22. 41		
通期	7, 800	3. 5	613	35. 1	618	16. 9	411	△3.8	63. 97		

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無 新規 一社 (社名) - 、除外 一社 (社名) -
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無

 ② ①以外の会計方針の変更
 :無

 ③ 会計上の見積りの変更
 :無

 ④ 修正再表示
 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数

2021年8月期	7, 360, 000株	2020年8月期	7, 360, 000株
2021年8月期	935, 350株	2020年8月期	935, 350株
2021年8月期	6, 424, 650株	2020年8月期	6, 424, 650株

(参考) 個別業績の概要

2021年8月期の個別業績(2020年9月1日~2021年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	4, 072	△13.7	11	△95. 2	412	△11.6	466	10. 9
2020年8月期	4, 720	△45.0	237	△82.5	466	△69.3	420	△60.8

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期	72. 64	71. 31
2020年8月期	65. 49	64. 46

(2) 個別財政状態

	D 17 D			
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	10, 458	9, 310	88. 2	1, 435. 70
2020年8月期	10, 411	8, 992	85. 7	1, 388. 06

(参考) 自己資本 2021年8月期 9,223百万円 2020年8月期 8,917百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は、当事業年度において、外装パネルの他、耐火パネル等の金属パネルの売上は伸長したものの、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の受注が減少したことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。なお、経常利益及び当期純利益には子会社からの配当金340百万円が含まれております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4)今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5)連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
生産、受注及び販売の実績	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界規模での拡大により、停滞基調で推移しておりましたが、各種経済政策の効果や海外経済の改善により、企業の生産・投資活動は内外需ともに一部増加基調も見受けられました。一方で、個人消費は緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令に伴う行動制限を受けて、一進一退の水準で推移いたしました。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に起因する直接的な影響は軽微でありましたが、国内外景気の先行きについては、当面、厳しい状況が続くと見込まれ、感染症が国内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があるなど、不透明な状況が続くものと見込んでおります。

このような状況の中、当社グループは、新規取引先の開拓や既存取引先のリピートに積極的に取り組みましたが、耐火パネル等の金属パネルの売上は伸長傾向であるものの、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の受注が減少しており、売上高は7,534百万円(前年同期比10.2%減)、営業利益は453百万円(同38.8%減)、経常利益は528百万円(同30.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は427百万円(同19.9%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(金属加工事業)

外装パネルの他、耐火パネル等の金属パネルの売上は伸長したものの、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の受注が減少したことにより、売上高は5,293百万円(前年同期比11.7%減)、セグメント利益は499百万円(同32.1%減)、当連結会計年度末における受注残高は1,335百万円(同46.6%減)となりました。

(ゴム加工事業)

新規取引先の開拓が難しい状況の中、既存取引先のリピートに積極的に取り組んだことで、建設関連、土木関連、工業関連、自動車関連等の各種業界向けの製品は大きく落ち込むことなく推移し、売上高は1,092百万円(前年同期比6.3%減)となり、営業拠点の統合やコスト削減により、セグメント利益は217百万円(同15.1%増)となりました。また、当連結会計年度末における受注残高は101百万円(同29.5%増)となりました。

(建設事業)

グループ間の情報連携を図り、材工一括受注を掲げ営業活動に取り組み、一定案件の受注を確保しながらも、前年第1四半期に計上した大型案件の反動減や、材工一括案件が失注になったことが影響し、売上高は1,148百万円(前年同期比6.4%減)、セグメント利益は34百万円(同71.6%減)、当連結会計年度末における受注残高は163百万円(同62.6%減)となりました。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△298百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全 社費用であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は8,656百万円となり、前連結会計年度末に比べ486百万円減少いたしました。 これは主に、受取手形及び売掛金が454百万円、仕掛品が296百万円それぞれ減少し、現金及び預金が299百万円増加 したことによるものであります。

固定資産は3,563百万円となり、前連結会計年度末に比べ419百万円増加いたしました。これは主に、福島工場の設備投資に係る建設仮勘定が679百万円増加し、機械装置及び運搬具が176百万円減少したことによるものであります。

この結果、当連結会計年度末の資産合計は12,220百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,930百万円となり、前連結会計年度末に比べ226百万円増加いたしました。 これは主に、流動負債のその他が245百万円増加したことによるものであります。

固定負債は555百万円となり、前連結会計年度末に比べ578百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が192百万円、固定負債のその他が295百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は2,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ352百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は9,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ285百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が266百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.9%(前連結会計年度末は76.3%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し5,695百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,481百万円(前年同期は3,509百万円の獲得)となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益516百万円、減価償却費352百万円、売上債権の減少424百万円及びたな卸資産の減少367百万円であります。主な支出要因は、法人税等の支払額148百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は850百万円(前年同期は304百万円の使用)となりました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出757百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は405百万円(前年同期は1,913百万円の使用)となりました。主な支出要因は、長期借入金の返済による支出208百万円及び配当金の支払額160百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期
自己資本比率(%)	74. 7	63. 7	62. 5	76. 3	78. 9
時価ベースの自己資本比率 (%)	51. 2	49.8	42.7	35. 6	38. 4
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	7. 0	_	2.0	0. 4	0.8
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	27. 3	_	116. 9	507.8	283. 7

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 - 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 - 3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
 - 4. 2018年8月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社は、本日付けで公表いたしました「第3次中期経営計画 "Challenge"」において、「Challenge」を本中期経営計画のテーマに掲げ、中期経営戦略として「成長への投資」と「持続的成長に向けた経営基盤づくり」を設定いたしました。2024年8月期における定量的目標を連結売上高150億円、連結EBITDA15億円、3カ年の投資枠目標金額50億円とし、成長加速を実現してまいります。

翌連結会計年度(2022年8月期)の連結業績見通しにつきましては、金属加工事業における太陽電池アレイ支持架台の大型案件は減少するものの、福島工場に設備投資を行う耐火パネル等の金属パネルや形鋼加工製品は堅調に推移すると見込んでおります。また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の、当社グループ全体への影響については限定的で軽微なものであると考えております。以上により、通期の売上高は7,800百万円(前年同期比3.5%増)を見込み、営業利益613百万円(同35.1%増)、経常利益618百万円(同16.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益411百万円(同3.8%減)を予想しております。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
資産の部	(2020 07,101 7	(2021 07)01 7
意度が記 流動資産		
現金及び預金	6, 008, 972	6, 308, 21
受取手形及び売掛金	1, 500, 047	1, 045, 79
電子記録債権	346, 970	360, 36
完成工事未収入金	121, 153	137, 87
商品及び製品	146, 880	149, 30
仕掛品	445, 058	148, 57
未成工事支出金	34, 467	1, 25
原材料及び貯蔵品	442, 041	401, 38
その他	104, 565	109, 94
貸倒引当金	$\triangle 7,433$	$\triangle 6,03$
流動資産合計	9, 142, 724	8, 656, 67
固定資産	-,,	-,,
有形固定資産		
建物及び構築物	2, 578, 655	2, 589, 89
減価償却累計額	$\triangle 1, 426, 155$	$\triangle 1, 492, 74$
建物及び構築物(純額)	1, 152, 499	1, 097, 14
機械装置及び運搬具	4, 920, 376	4, 746, 87
減価償却累計額	$\triangle 4, 186, 663$	△4, 189, 18
機械装置及び運搬具(純額)	733, 713	557, 69
土地	954, 142	954, 14
リース資産	139, 616	77, 49
減価償却累計額	$\triangle 103,963$	$\triangle 60,58$
リース資産 (純額)	35, 652	16, 91
建設仮勘定		679, 36
その他	430, 294	441, 82
減価償却累計額	△380, 482	△398, 52
その他(純額)	49, 811	43, 30
有形固定資産合計	2, 925, 819	3, 348, 56
無形固定資産		
のれん	45, 496	11, 25
その他	57, 213	75, 60
無形固定資産合計	102, 710	86, 85
投資その他の資産		
投資有価証券	40, 887	43,60
繰延税金資産	46, 799	60, 05
その他	48, 772	38, 92
貸倒引当金	<u>△</u> 20, 362	△14, 01
投資その他の資産合計	116, 097	128, 56
固定資産合計	3, 144, 626	3, 563, 99
資産合計	12, 287, 351	12, 220, 67

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	197, 584	173, 467
工事未払金	61, 274	81, 048
短期借入金	620, 000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	205, 620	209, 628
リース債務	17, 137	9, 556
未払法人税等	99, 339	128, 789
賞与引当金	15, 967	15, 951
その他	486, 535	731, 625
流動負債合計	1, 703, 459	1, 930, 066
固定負債		
長期借入金	531, 165	338, 865
リース債務	15, 700	6, 144
繰延税金負債	90, 691	_
退職給付に係る負債	92, 735	101, 815
資産除去債務	98, 956	99, 008
その他	305, 154	9, 654
固定負債合計	1, 134, 402	555, 486
負債合計	2, 837, 862	2, 485, 552
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 176, 968	1, 176, 968
資本剰余金	1, 096, 968	1, 096, 968
利益剰余金	7, 855, 630	8, 122, 139
自己株式	$\triangle 747, 361$	$\triangle 747, 361$
株主資本合計	9, 382, 204	9, 648, 714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 7,028$	△594
その他の包括利益累計額合計	△7, 028	△594
新株予約権	74, 312	87,000
純資産合計	9, 449, 489	9, 735, 120
負債純資産合計	12, 287, 351	12, 220, 672
	, : , 001	, · , · · · -

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

(連結損益計算書)		(単位:千円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2019年9月1日	(自 2020年9月1日
	至 2020年8月31日)	至 2021年8月31日)
売上高	8, 389, 713	7, 534, 636
売上原価	6, 384, 497	5, 888, 098
売上総利益	2, 005, 215	1, 646, 537
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	193, 363	183, 460
役員報酬	242, 660	238, 220
給料及び手当	278, 240	282, 96
賞与	49, 216	44, 617
賞与引当金繰入額	2, 481	3, 25
退職給付費用	8, 080	6, 359
貸倒引当金繰入額	14, 541	(
研究開発費	11, 816	40, 423
その他	463, 152	393, 50
販売費及び一般管理費合計	1, 263, 553	1, 192, 800
営業利益	741, 662	453, 73
営業外収益		
受取利息	104	10
受取配当金	2, 126	1, 71:
受取家賃	5, 370	5, 430
補助金収入	9, 604	64, 13
その他	7, 945	11, 44
営業外収益合計	25, 151	82, 83
営業外費用		
支払利息	6, 961	5, 27
匿名組合投資損失	1, 289	1, 14
その他	299	1, 54
営業外費用合計	8, 550	7, 960
経常利益	758, 263	528, 604
特別利益		,
固定資産売却益	27, 681	5, 36
特別利益合計	27, 681	5, 36
特別損失		-,
固定資産売却損	_	1,69
固定資産除却損	1, 433	860
投資有価証券評価損	279	4, 298
減損損失	18, 780	10, 87
特別損失合計	20, 494	17, 72
税金等調整前当期純利益	765, 450	516, 24
法人税、住民税及び事業税	230, 659	193, 123
法人税等調整額	1, 466	$\triangle 104,00^{\circ}$
法人税等合計	232, 125	89, 12
当期純利益	533, 324	427, 12
ョ朔杷利益 非支配株主に帰属する当期純利益	333, 324	427, 123
	500.004	407.10
親会社株主に帰属する当期純利益	533, 324	427, 125

(連結包括利益計算書)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
当期純利益	533, 324	427, 125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5, 173	6, 433
その他の包括利益合計	△5, 173	6, 433
包括利益	528, 150	433, 559
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	528, 150	433, 559
非支配株主に係る包括利益	_	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

			株主資本		(十四・111)
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 176, 968	1, 096, 968	7, 515, 045	△747, 361	9, 041, 619
当期変動額					
剰余金の配当			△192, 739		△192, 739
親会社株主に帰属する 当期純利益			533, 324		533, 324
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	_	_	340, 585	-	340, 585
当期末残高	1, 176, 968	1, 096, 968	7, 855, 630	△747, 361	9, 382, 204

	その他の包括	舌利益累計額		
	その他 有価証券 評価差額金		新株予約権	純資産合計
当期首残高	△1,854	△1,854	30, 812	9, 070, 577
当期変動額				
剰余金の配当				△192, 739
親会社株主に帰属する 当期純利益				533, 324
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△5, 173	△5, 173	43, 500	38, 326
当期変動額合計	△5, 173	△5, 173	43, 500	378, 911
当期末残高	△7, 028	△7, 028	74, 312	9, 449, 489

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 176, 968	1, 096, 968	7, 855, 630	△747, 361	9, 382, 204
当期変動額					
剰余金の配当			△160, 616		△160, 616
親会社株主に帰属する 当期純利益			427, 125		427, 125
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	_	_	266, 509	_	266, 509
当期末残高	1, 176, 968	1, 096, 968	8, 122, 139	△747, 361	9, 648, 714

	その他の包括	舌利益累計額		
	その他 有価証券 評価差額金		新株予約権	純資産合計
当期首残高	△7, 028	△7, 028	74, 312	9, 449, 489
当期変動額				
剰余金の配当				△160, 616
親会社株主に帰属する 当期純利益				427, 125
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	6, 433	6, 433	12, 687	19, 121
当期変動額合計	6, 433	6, 433	12, 687	285, 630
当期末残高	△594	△594	87,000	9, 735, 120

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:十円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2019年9月1日	(自 2020年9月1日
	至 2020年8月31日)	至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	505 450	512.010
税金等調整前当期純利益	765, 450	516, 246
減価償却費	372, 010	352, 214
減損損失	18, 780	10, 875
のれん償却額	36, 121	34, 237
株式報酬費用	43, 500	12, 687
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14, 541	$\triangle 7,748$
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1, 209	△16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5, 969	9, 079
受取利息及び受取配当金	△2, 231	△1,814
補助金収入	$\triangle 9,604$	△64, 135
支払利息	6, 961	5, 275
投資有価証券評価損益(△は益)	279	4, 298
有形固定資産売却損益(△は益)	△27, 681	△3, 676
固定資産除却損	1, 433	860
売上債権の増減額(△は増加)	3, 093, 988	424, 142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	226, 303	367, 928
仕入債務の増減額(△は減少)	△181, 225	△4, 343
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△115, 588	△61, 298
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△78, 910	2, 904
その他	11, 104	△35, 223
小計	4, 179, 995	1, 562, 493
利息及び配当金の受取額	2, 231	1,814
補助金の受取額	2, 999	70, 740
利息の支払額	△6, 911	△5, 222
法人税等の支払額	$\triangle 668, 643$	△148, 311
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 509, 670	1, 481, 512
投資活動によるキャッシュ・フロー		, ,
定期預金の純増減額(△は増加)	$\triangle 74,492$	△74, 483
有形固定資産の取得による支出	△272, 776	△757, 490
有形固定資産の売却による収入	63, 419	6, 382
無形固定資産の取得による支出	△19, 252	$\triangle 25,058$
投資有価証券の取得による支出	△848	<u></u> 5, 538
その他	△704	314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304, 655	△850, 853
財務活動によるキャッシュ・フロー		△000,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 1,590,000$	△40, 000
長期借入れによる収入	108, 000	20,000
長期借入金の返済による支出	△192, 627	$\triangle 208, 292$
設備関係割賦債務の返済による支出		
以一ス債務の返済による支出	$\triangle 2, 239$ $\triangle 44, 639$	△373 △17, 137
		△17, 137
配当金の支払額	△192, 479	△160, 092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 913, 985	△405, 895
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 291, 030	224, 763
現金及び現金同等物の期首残高	4, 179, 663	5, 470, 693
現金及び現金同等物の期末残高	5, 470, 693	5, 695, 456

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、事業本部は、取り扱う製品・サービスについて 包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「金属加工事業」、「ゴム加工事業」及び「建設事業」の3つを報告セグメントとしております。

「金属加工事業」は、太陽電池アレイ支持架台、金属パネル、空調用ダンパー他金属加工製品の企画、設計、加工、販売の事業であります。

「ゴム加工事業」は、住宅、機械、公共インフラ設備等に使用するゴム製品の企画、設計、加工、販売の事業であります。

「建設事業」は、上記事業に付随する建設事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理方法と 同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。 セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

		報告セク	ブメント			連結財務諸 表計上額
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計	(注) 1, 2	(注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	5, 997, 454	1, 165, 649	1, 226, 609	8, 389, 713	_	8, 389, 713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	294, 743	3, 218	_	297, 961	△297, 961	_
□	6, 292, 197	1, 168, 867	1, 226, 609	8, 687, 674	△297, 961	8, 389, 713
セグメント利益	735, 699	188, 889	122, 893	1, 047, 481	△305, 819	741, 662
セグメント資産	5, 337, 842	1, 277, 290	558, 239	7, 173, 372	5, 113, 978	12, 287, 351
その他の項目						
減価償却費	327, 378	26, 108	1,614	355, 101	16, 909	372, 010
のれん償却額	13, 510	22, 611	_	36, 121	_	36, 121
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	113, 420	991	332	114, 743	147, 286	262, 030

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 305,819千円は、セグメント間取引消去19,612千円、セグメント間未実現利益の実現35,409千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 360,841千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント資産の調整額5,113,978千円は、セグメント間債権債務等消去△93,850千円、各報告セグメントに配分していない全社資産5,207,829千円であります。
 - 3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位:千円)

		報告セク	ブメント		調整額	連結財務諸 表計上額
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計	(注) 1, 2	(注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	5, 293, 193	1, 092, 795	1, 148, 647	7, 534, 636	_	7, 534, 636
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78, 811	2, 207	1, 791	82, 810	△82, 810	_
計	5, 372, 005	1, 095, 002	1, 150, 438	7, 617, 446	△82, 810	7, 534, 636
セグメント利益	499, 552	217, 488	34, 939	751, 980	△298, 249	453, 731
セグメント資産	5, 152, 240	1, 051, 939	520, 789	6, 724, 968	5, 495, 704	12, 220, 672
その他の項目						
減価償却費	310, 511	17, 639	1, 473	329, 624	22, 589	352, 214
のれん償却額	13, 510	20, 727	_	34, 237	_	34, 237
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	794, 014	516	_	794, 530	13, 587	808, 117

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 298,249千円は、セグメント間取引消去21,003千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 319,252千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント資産の調整額5,495,704千円は、セグメント間債権債務等消去△5,940千円、各報告セグメントに配分していない全社資産5,501,644千円であります。
 - 3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	金属加工事業	金属加工事業 ゴム加工事業		合 計
外部顧客への売上高	5, 997, 454	1, 165, 649	1, 226, 609	8, 389, 713

- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	合 計
外部顧客への売上高	5, 293, 193	1, 092, 795	1, 148, 647	7, 534, 636

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名	
戸田建設株式会社	1, 296, 558	金属加工事業、建設事業	

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
減損損失	18, 780	_	_	_	18, 780

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位:千円)

					() === 1 1 1 1
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
減損損失	10, 875	_	_	_	10, 875

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
当期償却額	13, 510	22, 611	_	_	36, 121
当期末残高	24, 769	20, 727	_	_	45, 496

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
当期償却額	13, 510	20, 727	_	_	34, 237
当期末残高	11, 258	_	_	_	11, 258

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり純資産額	1, 459. 25円	1, 501. 73円
1株当たり当期純利益	83.01円	66. 48円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81.70円	65. 26円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	533, 324	427, 125
普通株主に帰属しない金額 (千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	533, 324	427, 125
普通株式の期中平均株式数(株)	6, 424, 650	6, 424, 650
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	_	_
普通株式増加数 (株)	102, 805	119, 880
(うち新株予約権(株))	(102, 805)	(119, 880)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当た り当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	_

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の実績

生產実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)		
	金額 (千円)	前年同期比(%)	
金属加工事業	3, 958, 130	88.7	
ゴム加工事業	550, 801	93.6	
合計	4, 508, 931	89. 3	

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 3. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。

② 受注実績

当連結会計年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比(%)	受注残高 (千円)	前年同期比(%)
金属加工事業	4, 081, 573	68. 5	1, 335, 993	53. 4
ゴム加工事業	1, 115, 989	96. 5	101, 892	129. 5
建設事業	874, 458	101.5	163, 837	37. 4
合計	6, 072, 020	76. 1	1, 601, 722	53, 1

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	(自 2020年	会計年度 F9月1日 F8月31日)
	金額 (千円)	前年同期比(%)
金属加工事業	5, 293, 193	88. 3
ゴム加工事業	1, 092, 795	93.7
建設事業	1, 148, 647	93.6
合計	7, 534, 636	89. 8

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 - 2. 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)		当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
戸田建設株式会社	_	_	1, 296, 558	17. 2

前連結会計年度の戸田建設株式会社については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。